

大学院工学研究科

修士課程 シニア入学試験

募集要項

<令和5年度9月入学試験>

<令和6年度Ⅰ期・Ⅱ期入試>

(令和6年4月入学)

足利大学

工学研究科 募集要項

修士課程

目 次

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	2
1. 募集人員	2
2. 出願資格	2
3. 入試日程	3
4. 出願方法	3
5. 選抜方法	4
6. 試験科目及び試験時間	4
7. 試験場	5
8. 合格発表	5
9. 納付金	5
10. 授業科目名及び担当教員表	6

（2023年度実績、次年度は変更があります。）

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

【大学院 修士課程シニア入学】

本学大学院修士課程は、職業経験豊かな定年退職者等を対象とし、特別に入学試験を実施します。長年の就業を通じて培った知識及び技能や技術を基礎として、さらに高度な教育と研究を通じて、新たな「専門的知識」と「専門的技術」等を開発し、次世代に伝承しようとする意欲あるシニア層の人材を広く求めます。

1. 募集人員

研究科名	専攻名	専修名	募集人員
工学研究科	情報・生産工学専攻	再生可能エネルギー・環境工学 機械システム工学 電気電子工学 システム情報工学	若干名
	建設・環境工学専攻	建設工学専修 建築都市デザイン学専修	若干名

2. 出願資格

<9月入学試験>及び<Ⅰ期・Ⅱ期（4月入学試験）>

定年退職者等で、経済的な就業活動をおこなっていない者で、次の各号のいずれかに該当する者

- ① 本大学院の教育目標を理解し、優れた資質を有し、学問に対する熱意のある者
- ② 大学を卒業した者又は卒業見込みの者
- ③ その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

3. 入学の時期及び入試日程

本学大学院の入学時期は、4月入学と9月入学の2期になります。

出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
【9月入学】 令和5年 6月12日(月)～6月22日(木)	令和5年 7月4日(火)	令和5年 7月13日(木)10:00	入学金及び授業料 納入期間 令和5年 7月14日(金)～7月26日(水)
【I期(4月入学)】 令和5年 9月11日(月)～9月21日(木)	令和5年 10月3日(火)	令和5年 10月12日(木)10:00	入学金納入期間 令和5年 10月13日(金)～10月23日(月)
			授業料納入期間 令和6年 2月16日(金)～3月1日(金)
【II期(4月入学)】 令和6年 1月15日(月)～1月26日(金)	令和6年 2月6日(火)	令和6年 2月15日(木)10:00	入学金及び授業料 納入期間 令和6年 2月16日(金)～3月1日(金)

※入学手続期間内に学費(入学金および授業料)を納入し、手続書類を提出してください。

※入学辞退の場合は、令和5年9月入学:令和5年8月31日(木)正午まで、令和6年度I期・II期(4月入学):令和6年3月29日(金)正午までに入学辞退届を提出すれば、入学金を除く納付金を返還します。詳しくは教務課にお問い合わせください。

4. 出願方法

(1) 出願にあたっては、次の書類を一括して出願締切日までに教務課窓口へ提出するか郵送してください。窓口受付時間は、土曜・日曜・祝祭日を除き、9時から16時までです。郵送の場合は、書留郵便とします。(締切日必着)

(2) 出願書類

- ① 志 願 票：本学所定のもの
- ② 履 歴 書：様式任意
- ③ 卒業(見込み)証明書：出身大学等の学長または学部長が作成したもの
- ④ 成績証明書：出身大学等の学長または学部長が作成したもの
- ⑤ 志望理由書：本学所定のもの 志願者本人の手書きとする。
- ⑥ 研究計画書：本学所定のもの
- ⑦ 写 真：2枚(縦4cm×横3cm)を志願票A、Bに貼付して提出する。
- ⑧ 健康診断書：本学所定のもの。出願日3ヵ月以内に受診し作成されたもの。
- ⑨ 検 定 料：30,000円。本学所定の払込依頼書を使用し銀行に払い込み、大学提出用を志願票Cに貼付して提出する。

(注) 出願書類は原本を提出してください。また、受理した書類及び検定料は返還できません。

※他大学(留学生、社会人含む)からの受験希望者の方へお願い

本学では、本大学院を受験するに当たり、入学希望専攻の教員との事前打ち合わせを必要とします。受験を希望される方は、必ず入学希望専攻に連絡をとり打ち合わせを行ってください。打ち合わせの際には、履歴書(様式任意)を持参してください。

5. 選抜方法

入学者の選抜は、＜9月入学試験＞及び＜I期・II期（4月入学試験）＞とも下記（1）及び（2）の方式とします。

- （1）課題小論文（1,000～1,200字程度）
- （2）「履歴書」「志望理由書」「研究計画書」を基に面接試問

6. 試験科目及び試験時間

＜9月入学試験＞及び＜I期・II期（4月入学試験）＞とも同様です。

試験当日は、試験開始15分前までに定められた試験会場へ入室を済ませてください。

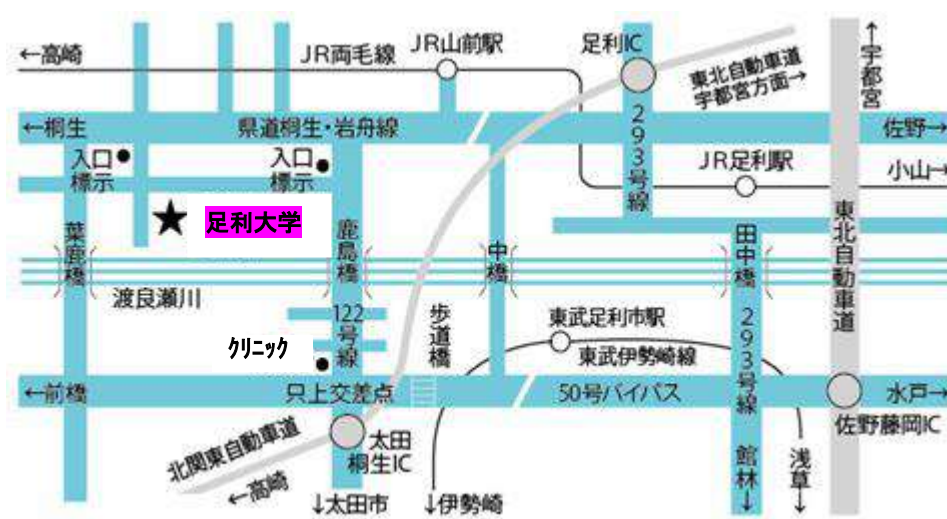
控室及び試験会場等は、構内の大学院掲示板でご確認いただくか教務課までお問い合わせください。

科目・時間 専攻	試 験 科 目	
	専門科目 9:30～11:00	11:15～
情報・生産工学専攻	・再生可能エネルギー・環境工学専修 (1) 課題小論文 50点	面接試問 (各専修) 50点
	・機械システム工学専修 (1) 課題小論文 50点	
	・電気電子工学専修 (1) 課題小論文 50点	
	・システム情報工学専修 (1) 課題小論文 50点	

科目・時間 専攻	試 験 科 目	
	専門科目 9:30～11:00	11:15～
建設・環境工学専攻	・建設工学専修 (1) 課題小論文 50点	面接試問 (各専修) 50点
	・建築都市デザイン学専修 (1) 課題小論文 50点	

7. 試験場

足利大学 大前キャンパス [〒326-8558 栃木県足利市大前町 268-1]



8. 合格発表

項番3. [入学の時期及び入試日程]に記載しています。

※ 本学2号館と7号館の間にある、大学院掲示板にて発表すると同時に大学ホームページにも掲載します。本人宛にも郵送で通知します。(電話による照会には応じません。)

9. 納付金

1年次に必要な納付金

	入学手続き時	前 期	後 期
入 学 金	200,000 円 ※1		
授 業 料		550,000 円 ※2	550,000 円 ※3

※1 シニアの資格が認定された者の入学金は、半額とします。

なお、本学学部卒業生または本学大学院修了者(博士後期課程満期退学者を含む)の入学金は、免除します。

※2※3 授業料は、学費減免の推薦を受け、審査により決定した場合には、それぞれの学期において275,000円を減免します。推薦されない場合には、正規の金額550,000円となります。

ご不明な点は、教務課にお問い合わせください。

お問い合わせ (送付先)

〒326-8558 栃木県足利市大前町 268-1

足利大学 教務課 大学院係

TEL : 0284-22-5733 FAX : 0284-62-0738

kyoumu@g.ashikaga.ac.jp

令和5年度 修士課程 授業科目及び担当教員表

【情報・生産工学専攻】

専攻	専修	授業科目	単位数		週時間数及び学期				摘 要 (担当教員)	
			必修	選択	1年		2年			
					前期	後期	前期	後期		
情報・生産工学	再生可能エネルギー・環境工学	風力エネルギー特論 注)		2	2					
		太陽エネルギー特論		2	2				教授 博士(工学) 中條 祐一	
		環境工学特論		2	2				教授 博士(工学) 根本 泰行	
		再生可能エネルギー産業特論		2	2				准教授 博士(工学) 出井 努	
		バイオエネルギー特論					2		准教授 博士(工学) 出井 努	
		特別演習実験	4		1	1	3	3	教授 博士(工学) 中條 祐一	
									教授 博士(工学) 安藤 康高	
									教授 博士(工学) 根本 泰行	
	特別研究	8		1	1	3	3	教授 博士(工学) 中條 祐一		
								教授 博士(工学) 安藤 康高		
								教授 博士(工学) 根本 泰行		
	機械システム工学	流体工学特論		2	2				教授 博士(工学) 櫻井 康雄	
		流体機械特論		2		2			教授 博士(工学) 櫻井 康雄	
		表面改質工学特論		2		2			教授 博士(工学) 安藤 康高	
		材料工学特論		2		2			教授 博士(工学) 小林 重昭	
		熱工学特論		2	2				教授 博士(工学) 松下 政裕	
		精密加工工学特論 注)		2		2				
		機械力学特論		2		2			講師 博士(工学) 飯野 光政	
		非弾性挙動特論		2		2			教授 博士(工学) 中條 祐一	
		煙火弾道学と力学特論		2	2				教授 博士(工学) 丁 大玉	
		燃焼・爆発工学特論		2	2				教授 博士(工学) 丁 大玉	
		熱流体計測技術特論		2		2			教授 博士(工学) 丁 大玉	
		特別演習実験	4		1	1	3	3	教授 博士(工学) 中條 祐一	
									教授 博士(工学) 櫻井 康雄	
	教授 博士(工学) 安藤 康高									
	教授 博士(工学) 小林 重昭									
	教授 博士(工学) 丁 大玉									
特別研究	8		1	1	3	3	教授 博士(工学) 中條 祐一			
							教授 博士(工学) 櫻井 康雄			
							教授 博士(工学) 安藤 康高			
							教授 博士(工学) 小林 重昭			
							教授 博士(工学) 丁 大玉			
電気電子工学	電気材料工学特論		2	2				非常勤 博士(理学) 住田 成和		
	セラミック材料工学特論		2		2			非常勤 博士(理学) 住田 成和		
	誘電体工学特論		2	2				教授 博士(工学) 土信田 豊		
	物性物理学特論		2		2			教授 博士(工学) 土信田 豊		
	通信工学特論 注)		2		2					
	無線システム工学特論 注)		2	2						
	制御工学特論		2	2				准教授 博士(工学) 上田 伸治		
	数理工学特論		2		2			准教授 博士(工学) 上田 伸治		
	情報工学特論		2		2			非常勤 博士(工学) 辻 陽一		

情報 ・ 生 産 工 学	電気 電子 工学	パワーエレクトロニクス特論 注)		2	2							
		電力用半導体デバイス工学特論 注)		2		2						
		電磁界解析特論		2	2				教授	博士(工学)	土井 達也	
		磁気応用工学特論		2		2			教授	博士(工学)	土井 達也	
		電気機器工学特論		2	2				教授	博士(工学)	西 剛伺	
		モデルベース設計特論		2		2			教授	博士(工学)	西 剛伺	
		電力系統工学特論		2	2				教授	博士(工学)	横山 和哉	
		超伝導工学特論		2		2			教授	博士(工学)	横山 和哉	
		特別演習実験		4		1	1	3	3	教授	博士(工学)	土信田 豊
									教授	博士(工学)	土井 達也	
									教授	博士(工学)	西 剛伺	
									教授	博士(工学)	横山 和哉	
	特別研究		8		1	1	3	3	教授	博士(工学)	土信田 豊	
									教授	博士(工学)	土井 達也	
									教授	博士(工学)	西 剛伺	
									教授	博士(工学)	横山 和哉	
	システム 情報 工学	システム 情報 工学	コンピュータ可視化特論		2	2				教授	博士(理学)	木村 彰徳
			コンピュータサイエンス特論		2		2			教授	博士(理学)	木村 彰徳
			人工知能特論		2	2				教授	博士(工学)	平石 広典
認知工学特論				2		2			教授	博士(工学)	平石 広典	
データサイエンス特論				2	2				准教授	博士(情報科学)	廣川 雄一	
計算科学特論				2		2			准教授	博士(情報科学)	廣川 雄一	
データアナリティクス特論				2	2				准教授	博士(理学)	塚越 崇	
天文データ科学特論				2		2			准教授	博士(理学)	塚越 崇	
特別演習実験			4		1	1	3	3	教授	博士(理学)	木村 彰徳	
									教授	博士(工学)	平石 広典	
特別研究		8		1	1	3	3	准教授	博士(情報科学)	廣川 雄一		
								教授	博士(理学)	木村 彰徳		
								教授	博士(工学)	平石 広典		
関連 科目	研究者倫理		2			2			教授	博士(工学)	櫻井 康雄	
	応用数学特論Ⅰ 注)		2	2								
	応用数学特論Ⅱ 注)		2		2							
	応用物理学特論Ⅰ		2	2				教授	博士(理学)	朝光 敦		
	応用物理学特論Ⅱ		2		2			教授	博士(理学)	高橋 大輔		
	特別インターンシップ		2									

●専修に属する特別演習実験・特別研究及び関連科目の研究者倫理を必修とし、選択科目を含めて合計30単位以上を修得する。

注)開講せず

令和5年度 修士課程 授業科目及び担当教員表

【建設・環境工学専攻】

専攻	専修	授業科目	単位数		週時間数及び学期				摘 要 (担当教員)
			必修	選択	1年		2年		
					前期	後期	前期	後期	
建設 環境 工学	建設工学	鉄筋コンクリート工学特論 注)		2					
		先端建築構造特論		2	2				教 授 博士(工学) 仁田 佳宏
		地盤工学特論 注)		2					
		固体力学特論		2		2			教 授 博士(工学) 末武 義崇
		構造制御特論		2		2			教 授 博士(工学) 仁田 佳宏
		風力発電工学特論		2		2			教 授 博士(工学) 山口 敦
		構造物の振動学特論		2	2				准教授 博士(工学) 王 欣
		土質工学特論		2	2				教 授 博士(工学) 西村 友良
		水文学特論		2		2			教 授 博士(工学) 長尾 昌朋
		流体力学特論		2		2			教 授 博士(工学) 長尾 昌朋
		建築材料特論		2		2			講 師 博士(工学) 中村 航
		建築施工特論 注)		2					
	環境工学	鉄筋コンクリート構造工学特論 ※		2	2				教 授 博士(工学) 宮澤 伸吾
		コンクリート工学特論		2	2				教 授 博士(工学) 宮澤 伸吾
		特別演習実験	4	1	1	3	3	教 授 博士(工学) 末武 義崇	
								教 授 博士(工学) 長尾 昌朋	
								教 授 博士(工学) 西村 友良	
								教 授 博士(工学) 仁田 佳宏	
		特別研究	8	1	1	3	3	教 授 博士(工学) 宮澤 伸吾	
								教 授 博士(工学) 末武 義崇	
教 授 博士(工学) 長尾 昌朋									
教 授 博士(工学) 西村 友良									
建築都市デザイン学	建築物理特論		2	2				教 授 博士(工学) 齋藤 宏昭	
	建築計画特論 注)		2		2				
	建築史特論		2	2				教 授 博士(工学) 渡邊 美樹	
	建築論特論 注)		2						
	環境デザイン特論		2		2			教 授 博士(工学) 室 恵子	
	意匠設計特論		2	2				教 授 博士(工学) 渡邊 美樹	
	都市デザイン特論 注)		2						
	都市計画特論		2	2				准教授 博士(工学) 藤谷 英孝	
	建築環境工学特論		2	2				教 授 博士(工学) 室 恵子	
	建築設備学特論		2		2			教 授 博士(工学) 齋藤 宏昭	
	特別演習実験	4	1	1	3	3	教 授 博士(工学) 渡邊 美樹		
							教 授 博士(工学) 齋藤 宏昭		
教 授 博士(工学) 室 恵子									
教 授 博士(工学) 渡邊 美樹									
特別研究	8	1	1	3	3	教 授 博士(工学) 齋藤 宏昭			
						教 授 博士(工学) 室 恵子			
						教 授 博士(工学) 渡邊 美樹			
						教 授 博士(工学) 齋藤 宏昭			
関連科目	研究者倫理		2		2			教 授 博士(工学) 櫻井 康雄	
	応用数学特論Ⅰ 注)		2	2					
	応用数学特論Ⅱ 注)		2		2				
	応用物理学特論Ⅰ		2	2				教 授 博士(理学) 朝光 敦	
	応用物理学特論Ⅱ		2		2			教 授 博士(理学) 高橋 大輔	
	特別インターンシップ		2						

●専修に属する特別演習実験・特別研究を必修とし、授業科目を選択として、合計30単位以上を修得する。

●「鉄筋コンクリート構造工学特論」と「コンクリート工学特論」は隔年交互に開講する。

注)開講せず

※令和5年度 休講科目